

## 【自動処理】Amazonの出荷通知を出す方法

Amazonの出荷通知を自動処理にて実行することができます。

実行処理にて「Amazon出荷通知」を選択し、実行内容で「送る」を選択して下さい。

<b>条件設定</b> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 5px;"> <span style="margin-right: 10px;">条件</span> <span style="margin-right: 10px;">条件内容</span> </div> <p>※ステータスの設定が必須となります。</p> <p><span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">+ 条件を追加する</span></p>	<b>実行設定</b> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 5px;"> <span style="margin-right: 10px;">順序入替</span> <span style="margin-right: 10px;">実行処理</span> <span style="margin-right: 10px;">実行内容</span> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> <span style="font-size: small;">↑ ↓</span> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="margin-right: 10px;">amazon 出荷通知</span> <span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">Amazon出荷通知を送る</span> <span style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-left: 10px;">備</span> </div> <p>※ステータスの移動が必須となります。 条件設定で指定したステータス以外を指定して下さい。 ステータス移動の表示順序は必ず最後尾となります。</p> <p><span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">+ 実行を追加する</span></p>
---	--

### 【自動処理の条件と実行処理について】

新たに「出荷通知済」ステータスを作成していただき、  
 「発送待ち」ステータス <自動処理(自動出荷通知)> 「出荷通知済」ステータスへ移動

● 【発送待ち】出荷日・伝票番号入力済のAmazon受注に出荷通知を押す⇒【出荷通知済】ステータスへ移動 停止中 確認して実行

手動で実行する
編
削

**自動処理の状態**

利用中  停止する

**条件**

ステータス	発送待ち	メモ
出荷日	当日	
メール	Amazon	
伝票番号	全て入力済	

**自動処理の実行**

確認して実行する  自動で実行する

**実行処理**

amazon出荷通知	Amazon出荷通知を送る	
ステータスを移動	出荷通知済	

「出荷通知済」ステータス <自動処理(出荷通知OK)> 「処理済」ステータスに移動

● 【出荷通知済】出荷通知済となった受注⇒【処理済】ステータスへ移動 停止中 確認して実行

手動で実行する
編
削

**自動処理の状態**

利用中  停止する

**条件**

ステータス	出荷通知済	メモ
Amazon出荷ステータス	出荷通知済	

**自動処理の実行**

確認して実行する  自動で実行する

**実行処理**

ステータスを移動	処理済	
----------	-----	--

上記のように2つの自動処理にて自動出荷通知を行っていただいた後、正常に出荷通知が完了した注文のみを「処理済」ステータスに移動するといった設定を推奨しております。

「発送待ち」ステータス <自動処理(自動出荷通知)> 「処理済」ステータスへ移動

上記自動処理の設定の場合、Amazon出荷通知後のエラーを確認・検知することができず、出荷遅延となる恐れがあるため、推奨をしておりません。